



## 富田林市内を運行する地域公共交通

地域公共交通とは、地域住民の日常生活における移動などのために利用される鉄道や路線バス、タクシーなどをいいます。市内では、鉄道は近鉄長野線と南海高野線、路線バスは南海バス、近鉄バス、金剛ふるさとバスが運行しており、また、レインボーバスも運行しています。タクシーは、市内では、大阪第一交通と近鉄タクシーが運行しています。

### 今回は近鉄電車を紹介します

市内を運行する地域公共交通の中で、今回は近畿日本鉄道株式会社が運行する近鉄電車を紹介します。

近鉄電車は、本市や近隣市だけではなく、京都府や奈良県など、幅広いエリアで運行されています。

また、市内には、喜志、富田林、富田林西口、川西、滝谷不動の5つの駅があり、毎日多くの人に利用されています。

## 近鉄電車で勤務している人にお話を伺いました

### 運行においてどのようなことに気を付けていますか？

——列車の運行で一番重要なのは安全です。事故を未然に防止するため、踏切道の安全対策に平面レーザーを使用した踏切障害物検知装置、全方向から警報状態を確認できる全方向踏切警報灯の設置を進めております。また、駅の安全対策にホームの異常を知らせる非常通報装置、防犯カメラの設置も進めております。今後もお客さまの安全と安心して快適にご乗車していただけるよう努めてまいります。

### 利用者へのメッセージをお願いします

——近鉄では、昨年10月に奈良線、京都線、橿原線や天理線で新型一般車両がデビューいたしました。新型一般車両は快適にご利用していただけるよう、ベビーカーやキャリーバッグ・スーツケースなどの大型荷物をお持ちのお客さまが、周囲に気兼ねなく着席してお過ごしいただけるスペース「やさしば」の他、車内の快適性向上、車内防犯対策、バリアフリー対応や省エネルギー対応など、お客さまと環境に優しい車両となっております。

令和8年春頃、南大阪線、長野線にも新型一般車両を導入予定です。ぜひご乗車ください。



交通政策室（内線416、417）

## MEET★とんだばやし

～認知症になっても笑顔で暮らせる富田林～

### 認知症は身近な病気

認知症は、高齢になるほど発症する可能性が高まる病気であることから、高齢化が進む今後も増え続けることが予測されます。認知症は、誰もが発症する可能性があり、また関わることになるかもしれない身近な病気です。誰もが自分のこととして考える必要があり、早く気づいて対応することで、症状を軽減したり、進行を遅らせたりすることができます。

また、認知症の症状に対して周囲の人が適切に接することで、症状が軽減する可能性があります。

※認知症には、必ず出現する「中核症状」と、本人の性格や環境、人間関係などの影響で出現する「行動・心理症状（BPSD）」があり、行動・心理症状は、周囲の人の接し方や適切な薬物治療により改善することができます。



### 認知症ケアパスをご存じですか？

認知症ケアパスとは、認知症の人の日常生活を支える



地域のさまざまな社会資源を認知症の人のニーズや認知症の段階に応じて整理した冊子です。

自分や家族などの身近な人が「認知症かな？」と思った時や、認知症と診断された時に、地域にどのようなサービスがあるかを確認し、「備え」をすることが可能になります。

また、認知症という病気について理解し、対応のポイントを知っておくことで、認知症の進行を緩やかにしたり、症状の一部を改善したりすることにつながります。

本市ではこの度、認知症ケアパスを改訂しました。認知症の人やご家族などの「こんなことを載せてほしい」という声を参考にして作成した認知症ケアパスを、ぜひご覧ください。認知症ケアパスは、第1ほんわかセンター（市役所高齢介護課）、第2ほんわかセンター（かがりの郷）、第3ほんわかセンター（けあばる）で必要な人に配布します（令和7年4月から配布予定）。

高齢介護課（内線197）

# わが家のアイドル



渡邊 晴陽ちゃん (8カ月)  
可愛い孫です大きくなって父  
さんとサッカーしてねバアバ  
より



溝本 栞音ちゃん (3カ月)  
待望の女の子が生まれ、賑や  
かな日々を送っています！



細川 蓮未ちゃん (1歳)  
采楓ちゃん (0カ月)  
毎日笑顔いっぱい幸せをあり  
がとう！ 仲良し姉妹になっ  
てね♡



松尾 柗哉ちゃん (5歳)  
袖音ちゃん (2カ月)  
いつも笑顔をありがとう♡  
これからも仲良く元気に育っ  
てね！

## 宛先

584-8511

住所・氏名(ふりがな)・電話番号

富田林市役所都市魅力課

常盤町1番1号



わが家のアイドル (対象年齢は4歳未満、兄弟・姉妹と一緒に写っている写真でも可) は、写真に、メッセージ (20字程度) を添え、住所、保護者と子どもの名前 (ふりがな)、撮影時の年齢 (月齢)、電話番号を記入し、

封書で上記の宛先まで応募してください。

また、市ウェブサイトからもご応募いただけます。

なお、今応募した場合、掲載は約2カ月後になります。



## みんなの広場

### 寿 100歳おめでとう ございます！



古谷 幸子さん



和泉 智恵美さん

## 俳句

杉 岩井 英雅選

今月の詠題「当季雑詠」

|| 秀句 ||

手のひらに溢れこぼるる年の豆

向陽台

今西 尚子

《選評》節分の夜に「福は内、鬼は外」と豆を撒くが、健康や長寿を願い、満年齢より一つ多い数の豆も食べる。それが「年の豆」。手のひらに溢れてこぼれるほどの豆の数は長寿のあかし。ちよつと照れくさいのかも。

柗に差しし鯛のやぶにらみ

高辺台

久保 正代

内へ三つ外へ二つの追儺豆

津々山台

原田 民久

除夜の鐘煩悩除き新たなり

楠風台

吉岡 忠義

筆はじめ平和の文字を連ねたり

甲田

伊藤 義彦

寒灯下生きる話をして酌みぬ

桜ヶ丘町

西川 美智子

メロディーを奏でる霰軒氷柱

木戸山町

植木 啓次

うすらひがうすらひに触れ流れゆく

選者 詠

※4月号は「川柳」を掲載します (なお、応募は2月28日で締め切りました)。

川柳・短歌・俳句は、それぞれ別のはがきで応募してください (1人各5点まで)。市内在住の人で未発表のものに限ります。作品の漢字や氏名には必ずフリガナをつけてください。5月号の「短歌」は3月31日(月)、6月号の「俳句」は4月30日(水)、7月号の「川柳」(宿題「無情」)は5月31日(土)までに応募 (いずれも必着) してください。宛先は上記をご覧ください。